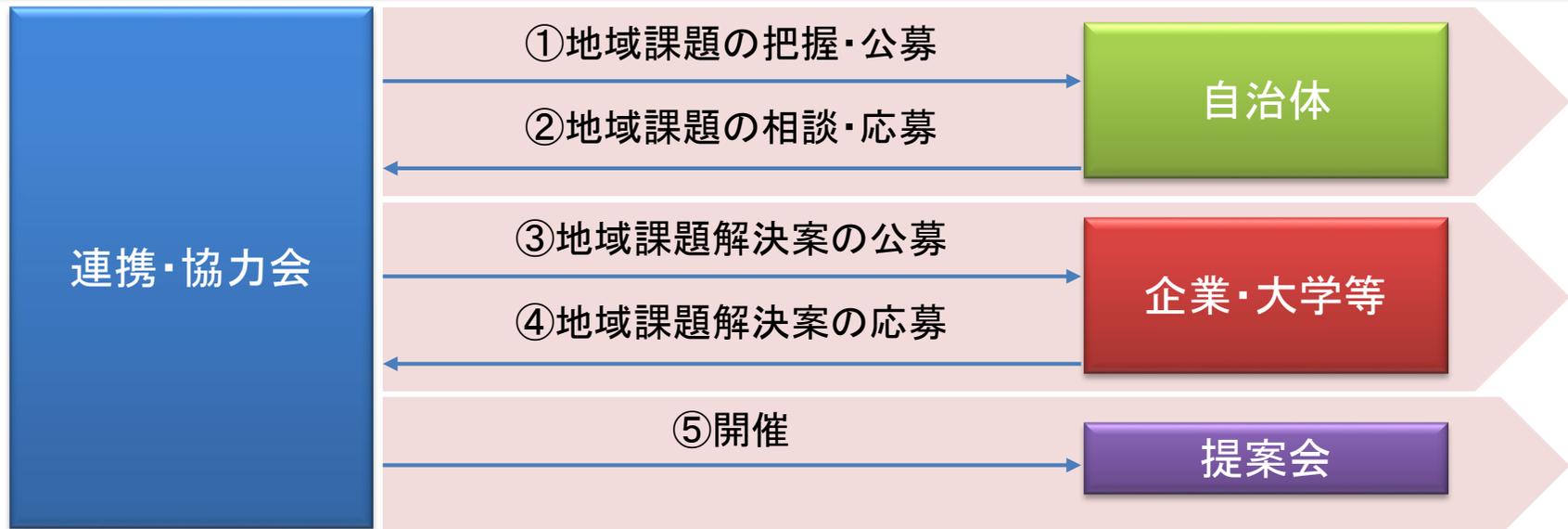


- 最近では、AI・IoTだけでなく、5Gの利活用による地域課題解決の取組も進んでいるところ、地方公共団体によっては、どのようにAI・IoT・5G等を使って地域課題を解決できるのか、まだイメージがついていない地方公共団体もある。特に5Gは、まだユースケースが少ないためその傾向が顕著であり、個々の地方公共団体の地域課題に5Gをどのように活用できるかを提案できる機会が求められる。
- 地域IoT等実装に向けては、これまで「中国地域におけるSociety5.0の実現に向けた連携・協力会（※）」（以下、「連携・協力会」とする。）において、地方公共団体との伴走型課題整理、各構成機関からの支援施策の紹介などにより、IoT等実装に向けた地域支援を行ってきたところである。上記の状況を踏まえると、こうした連携・協力会の取組をさらに一歩進め、整理された地域課題と、IoT等を活用した課題解決案を直接結びつける機会を提供し、地方公共団体がそれぞれの地域課題に合った課題解決のイメージを個別具体的に持っていただくことが必要となってきた。
- そこで、連携・協力会の支援メニューとして、中国管内の地方公共団体の抱える地域課題に対し、企業・大学等からIoT等を用いた課題解決案を提案してもらおうイベント「ICTを活用した地域課題解決案の提案会」（以下、「提案会」とする。）の開催を図ることとする。

【イメージ】



- ・ 提案会については、地域課題解決案の提案者に参加いただき、地域課題応募者に対して直接一対一で提案を行うもの。この際、連携・協力会構成機関のうち、当該地域課題に関連する機関にオブザーバー参加していただき、支援施策等の個別相談にも応じられる体制としていく。なお、提案会は非公開で実施することとする。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの開催を基本とする。